

協議会は研究基盤現場に立脚したボトムアップ型の改善に貢献



チーム共用 + User を構成する多様な「ヒト」からの現場の声を集約・分析し、ファクトベースで文部科学省にフィードバックすることによる「ボトムアップ型」の改善に取り組む



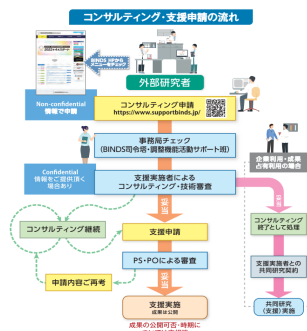
最大規模の団体
48国立大学 + 分子科学研究所
+ 沖縄科学技術大学院大学
(国内理工系国立大学64校)
合計**50**機関

高い公共性
・機関会員制を導入
・特定の人間の利害に
左右されない

長い歴史と蓄積
長期間（25年）にわたる
継続的な調査データを蓄積

中規模機器整備は研究の創発—発展・展開サイクル起動の源泉

設備運用の中で「ヒト」の観点から見えてくる現状の課題



Manager Operator

プロジェクト期間終了後の
ヒトと機器の維持ビジョンが
担保できない

↓
プロジェクトを取り続けな
ければ継続できないジレンマ

User

プロジェクト開拓を目指す
挑戦的研究者の利用が限られる

↓
本来意図する共用化、
オープン化が難しい

「プロジェクトベース」の設備整備
プラットフォーム形成
プロジェクトの発展に大きな貢献

提案：大学の地域性や特色に立脚した文科省主導のプラットフォーム形成

- 実効性を認定したコアファシリティを申請主体とし、中規模機器整備による**研究の創発—発展・展開サイクル**を起動

コアファシリティー実体性の検証を申請とセット化
大学間共通フォーマットの全国**統合的な予約・課金システム**の導入

- 文科省主導の整備
「**地域中核・特色ある研究大学総合振興パッケージ**」に紐づけ
基盤設備のすそ野の広がりを加速

ヒト：常勤の高度専門技術職員をコアファシリティーに配置

現状

- ・技術職員数は増加している(2011-2019)が増分は**兼任**やプロジェクト採用の**非常勤職員**
- ・技術職員の助教枠への転用
教員数減少に対応する定員リソースに利用



提案

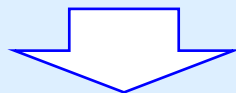
先端的な中規模機器の効率的運用には機器とセットで**常勤の高度な専門技術を持つ技術職員**を**コアファシリティー**に配置することが不可欠

高度な専門技術を持つ技術職員に必要な実務能力

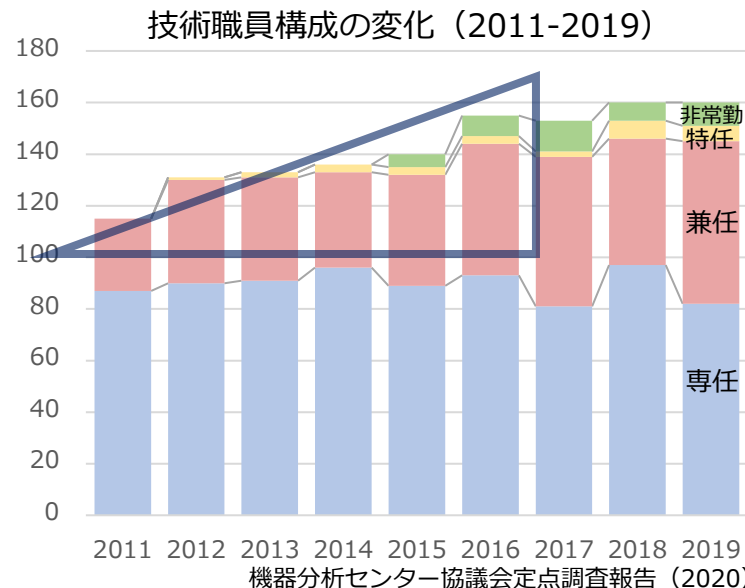
Research skill, Technical skill, Mechanical skill, Administration skill

高度な専門技術を持つ技術職員の想定されるキャリアパス

実務経験→後継者育成→コアファシリティーマネージャー
他大学への転出を期待（仕組み作り）



コアファシリティーのすそ野を広げる役割



ヒト：センター教員は「チーム共用の要」という認識を再確認

共用ガイドラインの「チーム共用」において、Userとしての「研究者」の記述がある一方、「センター教員」の役割が記載されていない

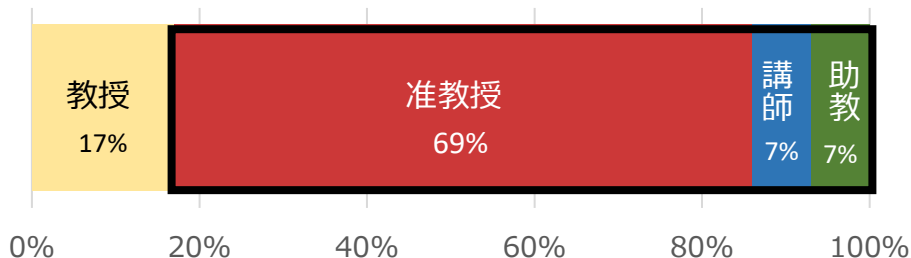
具体的な協働の在り方（「チーム共用」にどのような関係者がどのような役割で参画するか等）は、各機関における実情に応じて設定することが有効ですが、例えば、それぞれに期待される役割としては、以下があげられます。

- **役員**：機関のミッションや実情に基づき、共用を経営戦略に明確に位置づけ、統括部局のリーダーとして、体制構築やマネジメントを実施
- **研究者**：自ら研究を行う立場から、機関の経営戦略の策定等にも参画し、当該戦略の下、自身の研究設備・機器の共用化や共同研究を推進
- **技術職員**：利用者とともに課題解決を担うパートナーとして、高度で専門的な知識・技術を活かし、共用設備・機器の活用支援とともに、経営戦略や整備計画の策定等にも参画
- **事務職員**：人事や財務、施設全体の整備・維持管理等の観点から必要な制度の運用や改善を図り、事務の面から共用システムの整備に貢献
- **U R A**：研究資金の調達・管理、知財の管理・活用等の観点から研究者をサポートし、その知見を活かし、経営戦略の策定等にも参画

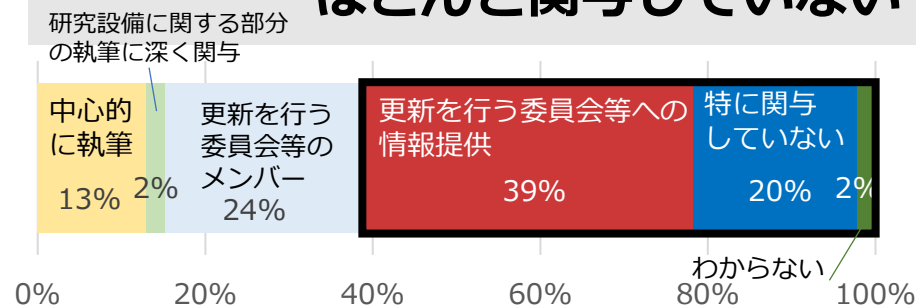
「センター教員」はコアファシリティー「チーム共用」の最も重要な役割を持つ構成要素であるという認識が必要

ヒト：センター教員の役割を強化し、コアファシリティー実質化

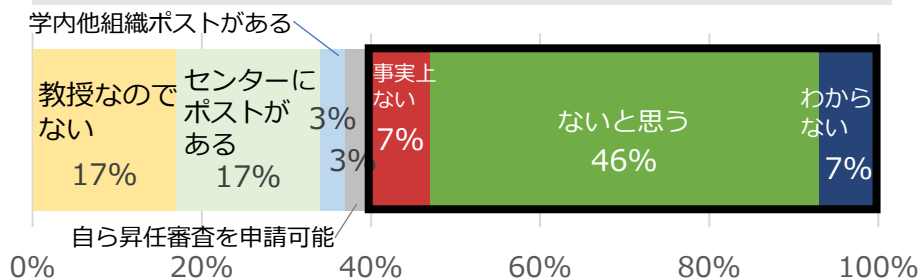
83%のセンター専任教員が 准教授以下の職位



60%のセンター専任教員が マスタープラン作成に ほとんど関与していない



60%のセンター専任教員に 教授ポストがない



提案

- ミッションの定義づけ
- コアファシリティーマネージャーとして位置付け
- 職務相応の評価基準とポジションを付与して待遇改善を図る
- 学内での研究基盤整備に関する発言力の強化

↓
コアファシリティーの実質化